

とちぎ(下都賀)の子どもの学ぶ意欲を高めるために 「できた」「分かった」が実感できる振り返りの充実

29.11.9 下都賀教育事務所学校支援課

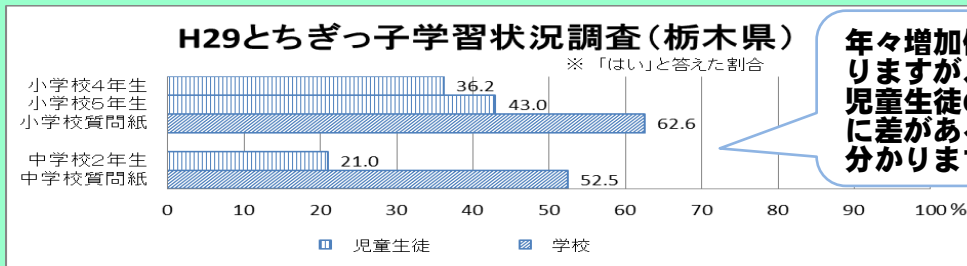
「全国学力・学習状況調査」及び「とちぎっ子学習状況調査」の結果から確認された課題を踏まえ、授業改善に向けた取組をさらに充実させましょう。

本リーフレットと栃木県教育委員会の学力向上関連の資料を併せて活用していただき、日々の授業改善にお役立てください。

ねらいの提示や振り返りの場の設定に努めている学校が多く見られます。特に振り返りについては、その意義を児童生徒と共有できているか、また、学習意欲の向上や学習内容の定着につながるものとなっているかなど、日々の授業を確認して質の向上に努めましょう。

児童生徒質問紙、学校質問紙から

- 児童生徒:「授業の最後に、学習したことをふり返る活動をよく行っている」
- 学 校:「授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れている」



振り返りの仕方(例)

「授業で～ができるようになった」「授業で～が分かった」等を実感できるよう、示したねらいを基に振り返りの仕方を工夫しましょう。

小3国語 「説明する文章を書くこと」に関する指導例

ねらい

自分の調べた食べ物のひみつを友だちに分かりやすくせつめいするために、「はじめ」「中」「終わり」に分けて文章の組み立てを表にまとめよう。(書くこと)

評価規準を参考に分かりやすく!

工夫したことに目を向けさせるなど、ねらいを基に振り返らせましょう!

振り返り

「はじめ」「中」「終わり」に分けるときのどのようなことに気がつけたか、ノートに書きましょう。

中2数学 「平行と合同」の指導例

ねらい

多角形の内角の和を予想し、それが正しいかどうかを考えて、友達に説明できる。(数学的な見方や考え方)

評価規準を参考に分かりやすく!

ねらいに対するゴール! 児童生徒の言葉で!

まとめ

n角形は、1つの頂点からひいた対角線で(n-2)個の三角形に分けられることを使って求めることができる。

振り返り

次の問題を解くときに、どのように答えを求めたのか分かるように書きましょう。
問題 十角形の内角の和を求めなさい。

ねらいと同じ観点で問題を設定! できたを実感!